

学習課題（小学校3年生）



【国語】計画を立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

＜勉強すること＞

◆「まいごのかぎ」（教科書65～81 ページ）にとりくみます。ここでは、登場人物がどのように変わっていくのか、様子や気持ちを表す言葉に気をつけて読みましょう。

- ①教科書 66～81 ページを音読します。「まいごのかぎ」とはどんなかぎなのか考えながら音読しましょう。
- ②この物語を読んで、おもしろかったところ、すきなところ、不思議なところなどをノートや取組シートに書いてみましょう。

【書き方のれい】この物語を初めて読んで、ふしぎなことがたくさん起きる話だなと思いました。とくにふしぎだと思ったところは、木のねもとかぎあながあったことです。なぜかという、私は今まで木にかぎあながあいているところを見たことがないからです。もっと読んでくわしく知りたいと思いました。

- ③この物語では、ふしぎな出来事がいくつでてきますか。
- ④場所と出来事に気を付けて5つの場面に分けます。それぞれの場面の一番さいしょの文の上に①、②のように番号をつけましょう。

①	鍵を見つけた場面	66 ページ	1 行目～68 ページ	10 行目
②	桜の木の場面	68 ページ	11 行目～71 ページ	6 行目
③	公園の場面	71 ページ	7 行目～73 ページ	10 行目
④	お魚の場面	73 ページ	11 行目～75 ページ	10 行目
⑤	バスの場面	75 ページ	11 行目～80 ページ	12 行目

◆84 ページで学習する新出漢字（向～路まで）を練習します。

- ①155 ページを見て、書き順を指で書いてみましょう。
- ②読み方・使い方を声に出して、言ってみましょう。
- ③ノートや取組シートに漢字を練習します。
- ④学習した漢字をつかって、文をつかって練習します。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・この物語では、様子や気持ちを表す言葉に着目しながら、文章を手がかりにして、変化したことやその理由を考えることができた時は、大いに認めてあげてください。
- ・初めて読んだ後の感想を書くときは、「いつも読んでいる物語とどんなところが違う？」 「不思議な所はあった？」など、ファンタジーならではの面白さに気付かせてあげてください。